

平成21年1月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成20年12月11日

上場会社名 株式会社 アルトナー 上場取引所 J Q
 コード番号 2163 URL <http://www.artner.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関口 相三
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 張替 朋則 TEL (06) 6445-7551

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年1月期第3四半期の業績（平成20年2月1日～平成20年10月31日）

(1) 経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年1月期第3四半期	4,040	10.7	303	△9.9	306	0.7	175	△0.3
20年1月期第3四半期	3,651	—	336	—	304	—	175	—
20年1月期	4,899	15.2	452	45.7	409	41.8	241	60.7

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
21年1月期第3四半期	198	80	198	7
20年1月期第3四半期	224	10	222	83
20年1月期	298	30	296	87

(注) 当社は、平成20年1月期第3四半期より四半期実績の開示を行っているため、平成20年1月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。また、平成20年1月期の%表示は対前期比増減率であります。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
21年1月期第3四半期	1,820	1,013	55.6	1,148	86			
20年1月期第3四半期	1,891	851	45.0	965	78			
20年1月期	1,774	917	51.7	1,040	13			

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
21年1月期第3四半期	129	0	△229	517				
20年1月期第3四半期	179	△52	△161	626				
20年1月期	213	△70	△187	617				

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期 末		年 間	
	円	銭	円	銭	円	銭
20年1月期	—	—	90	00	90	00
21年1月期（予想）	—	—	80	00	80	00

（注）平成20年1月期期末配当金の内訳は、普通配当70円00銭、上場記念配当20円00銭であります。
平成21年1月期（予想）期末配当金の内訳は、普通配当80円00銭であります。

3. 平成21年1月期の業績予想（平成20年2月1日 ～ 平成21年1月31日） 【参考】

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	5,465	11.5	417	△7.7	420	2.6	222	△7.8	252	67

（注）平成21年1月期の業績予想につきましては、平成20年3月13日の決算短信において公表いたしました業績予想について特に変更はありません。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

（注）詳細は、4頁【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくため、実際の業績は今後様々な要因により記載の予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期会計期間におけるわが国経済は、原材料の高騰やサブプライムローン問題を背景とした米国経済の先行き不透明感がますます深刻化し、企業収益予想の大幅見直しに伴う設備投資の抑制や製造現場などでの人件費削減が進行しております。また、実体経済においても、個人消費の停滞等により、景気の減速がますます鮮明になっております。

しかしながら、当社が属する技術者派遣業界におきましては、取引顧客の一部企業において、残業規制による労働工数の抑制が見受けられたものの、電気機器・精密機械・輸送用機器関連企業からの設計開発に関する、人材の需要の大幅な抑制などは見受けられませんでした。

このような状況のもと、当社は顧客企業のニーズに対応するため、前期に引き続き積極的に大量の新卒採用と中途採用を実施し、技術者の確保に努めました。また、技術者教育の強化も継続実施し、技術者としての付加価値を高めることにより、派遣単価のアップに努めるとともに、潜在ニーズのある新規優良顧客の開拓にも着手してまいりました。

これらの結果、当第3四半期会計期間の売上高は4,040,445千円(前年同期比10.7%増)となりました。営業利益は、新卒の配属が若干遅れた影響により、教育研修期間中の経費が増加し303,568千円(前年同期比9.9%減)となりました。経常利益は306,239千円(前年同期比0.7%増)、四半期純利益は175,324千円(前年同期比0.3%減)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の変動状況

当第3四半期会計期間末における総資産は、前年同期末に比べ70,453千円減少し、1,820,963千円となりました。主な要因は、営業収入の増加による売掛金が41,963千円増加したものの、社債の償還、借入金の返済等により現金及び預金が149,466千円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前年同期末に比べ231,819千円減少し、807,779千円となりました。主な要因は、社債の償還により、1年以内償還社債及び社債が210,000千円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前年同期末に比べ161,366千円増加し、1,013,183千円となりました。主な要因は、繰越利益剰余金の増加によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の期末残高は、517,166千円と前年同期末に比べ109,466千円の減少となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フローの状況)

営業活動の結果得られた資金は、129,278千円(前年同期比27.9%減)であります。主な要因は、税引前第3四半期純利益304,756千円、法人税等の支払額165,244千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フローの状況)

投資活動の結果得られた資金は、651千円であります。主な要因は、固定性預金の払戻による収入48,000千円、敷金及び保証金の支出34,022千円、有形固定資産の取得による支出19,348千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フローの状況)

財務活動の結果使用した資金は、229,957千円(前年同期比42.3%増)であります。主な要因は、社債の償還による支出210,000千円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

世界的な金融危機の深刻化、世界景気の一層の下振れ懸念により、当社の取引顧客である製造メーカーに、業績下方修正の動きが広がっており、製造現場では、派遣社員の削減による人件費の抑制の動きが見受けられます。しかしながら、当社が技術者を派遣する設計開発の現場に大きな影響は生じておりません。

こうした状況を鑑み、当第3四半期会計期間における業績予想に関しては、売上高及び利益ともに平成20年3月13日付で発表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
該当事項はありません。

- (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更
該当事項はありません。

5. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

科目	前年同四半期末 (平成20年1月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成21年1月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成20年1月期末)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	741,633	592,166	△149,466		738,194
受取手形	14,197	12,035	△2,161		11,170
売掛金	638,676	680,639	41,963		550,687
仕掛品	—	1,719	1,719		—
貯蔵品	1,333	1,335	2		1,597
繰延税金資産	132,592	130,596	△1,995		70,601
その他	68,231	84,976	16,745		86,716
貸倒引当金	△12,132	△4,500	7,632		△3,700
流動資産合計	1,584,532	1,498,970	△85,561	△5.4	1,455,267
II 固定資産					
有形固定資産	95,451	108,559	13,107		103,141
無形固定資産	36,687	29,284	△7,402		35,311
投資その他の資産					
保証金	111,351	146,915	35,564		121,649
その他	66,393	37,664	△28,728		59,504
貸倒引当金	△3,000	△432	2,568		△432
投資その他の資産合計	174,744	184,148	9,403		180,722
固定資産合計	306,884	321,992	15,108	4.9	319,176
資産合計	1,891,416	1,820,963	△70,453	△3.7	1,774,443
(負債の部)					
I 流動負債					
1年以内返済予定長期 借入金	54,200	56,492	2,292		50,400
1年以内償還社債	210,000	50,000	△160,000		210,000
未払法人税等	117,293	101,519	△15,774		100,249
賞与引当金	239,583	251,228	11,645		119,399
役員賞与引当金	2,799	—	△2,799		—
その他	199,666	198,273	△1,392		181,849
流動負債合計	823,541	657,513	△166,028	△20.2	661,898

科目	前年同四半期末 (平成20年1月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成21年1月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成20年1月期末)
	金額(千円)	金額(千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額(千円)
II 固定負債					
社債	50,000	—	△50,000		50,000
長期借入金	36,500	76,676	40,176		23,900
退職給付引当金	128,097	69,064	△59,033		119,859
その他	1,460	4,526	3,066		1,460
固定負債合計	216,057	150,266	△65,791	△30.5	195,219
負債合計	1,039,599	807,779	△231,819	△22.3	857,118
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	237,087	237,087	—		237,087
資本剰余金					
資本準備金	167,137	167,137	—		167,137
資本剰余金合計	167,137	167,137	—		167,137
利益剰余金					
利益準備金	10,460	10,460	—		10,460
その他利益剰余金					
別途積立金	40,000	40,000	—		40,000
繰越利益剰余金	397,542	559,035	161,492		463,084
利益剰余金合計	448,002	609,495	161,492		513,544
自己株式	—	△200	△200		△149
株主資本合計	852,227	1,013,520	161,292	18.9	917,620
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	△410	△337	73		△295
評価・換算差額等合計	△410	△337	73	△17.9	△295
純資産合計	851,817	1,013,183	161,366	18.9	917,325
負債・純資産合計	1,891,416	1,820,963	△70,453	△3.7	1,774,443

(2) (要約) 四半期損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年1月期 第3四半期)	当四半期 (平成21年1月期 第3四半期)	増減		(参考) 前期 (平成20年1月期)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
I 売上高	3,651,364	4,040,445	389,080	10.7	4,899,017
II 売上原価	2,553,828	2,787,067	233,239	9.1	3,437,964
売上総利益	1,097,536	1,253,378	155,841	14.2	1,461,052
III 販売費及び一般管理費	760,694	949,810	189,115	24.9	1,008,631
営業利益	336,841	303,568	△33,273	△9.9	452,420
IV 営業外収益	5,954	6,812	857	14.4	7,344
V 営業外費用	38,574	4,140	△34,433	△89.3	50,024
経常利益	304,222	306,239	2,016	0.7	409,740
VI 特別利益	3,630	—	△3,630	—	12,230
VII 特別損失	1,117	1,482	364	32.6	1,911
税引前第3四半期(当期)純利益	306,734	304,756	△1,977	△0.6	420,058
法人税、住民税及び事業税	183,640	167,962	△15,678	—	165,567
法人税等調整額	△52,726	△38,530	14,195	—	13,129
第3四半期(当期)純利益	175,819	175,324	△495	△0.3	241,361

(3) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成20年1月期 第3四半期)	当四半期 (平成21年1月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成20年1月期)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前第3四半期(当期)純利益	306,734	304,756	420,058
減価償却費	7,348	10,577	10,609
長期前払費用償却額	1,638	333	2,167
貸倒引当金の増加額(△減少額)	△3,630	800	△14,630
賞与引当金の増加額	140,896	131,829	20,712
役員賞与引当金の増加額	2,799	—	—
退職給付引当金の減少額	△25,311	△50,795	△33,549
受取利息及び受取配当金	△302	△393	△361
支払利息	3,029	1,586	3,698
社債利息	1,795	819	2,306
株式交付費	3,005	—	4,220
上場関連費用	27,666	—	36,296
投資有価証券評価損	1,117	435	1,911
固定資産除却損	—	1,046	—
売上債権の増加額	△142,306	△130,817	△51,289
未払消費税等の減少額	△10,391	△5,708	△3,703
その他	46,163	32,711	△3,241
小計	360,251	297,182	395,205
利息及び配当金の受取額	302	393	361
利息の支払額	△5,501	△3,053	△6,137
法人税等の支払額	△175,693	△165,244	△175,699
営業活動によるキャッシュ・フロー	179,358	129,278	213,730

	前年同四半期 (平成20年1月期 第3四半期)	当四半期 (平成21年1月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成20年1月期)
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定性預金の預入による支出	△18,000	△2,000	△24,000
固定性預金の払戻による収入	—	48,000	—
有形固定資産の取得による支出	△1,645	△19,348	△1,972
無形固定資産の取得による支出	△26,087	—	△26,703
保険積立金の増加額	△533	△734	△706
投資有価証券の取得による支出	△1,043	—	△1,043
敷金及び保証金の支出	△13,255	△34,022	△25,358
敷金及び保証金の解約による収入	7,657	8,756	9,462
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,908	651	△70,323
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入による収入	800,000	—	1,200,000
短期借入金返済による支出	△910,000	—	△1,310,000
長期借入による収入	—	100,000	—
長期借入金返済による支出	△66,400	△41,132	△82,800
社債の償還による支出	△110,000	△210,000	△110,000
株式の発行による収入	181,794	—	180,579
上場関連費用による支出	△27,666	—	△36,296
自己株式取得による支出	—	△51	△149
配当金の支払額	△29,325	△78,774	△29,325
財務活動によるキャッシュ・フロー	△161,596	△229,957	△187,991
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—
V 現金及び現金同等物の減少額	△35,146	△100,028	△44,584
VI 現金及び現金同等物の期首残高	661,779	617,194	661,779
VII 現金及び現金同等物の第3四半期末(期末)残高	626,633	517,166	617,194